

決算

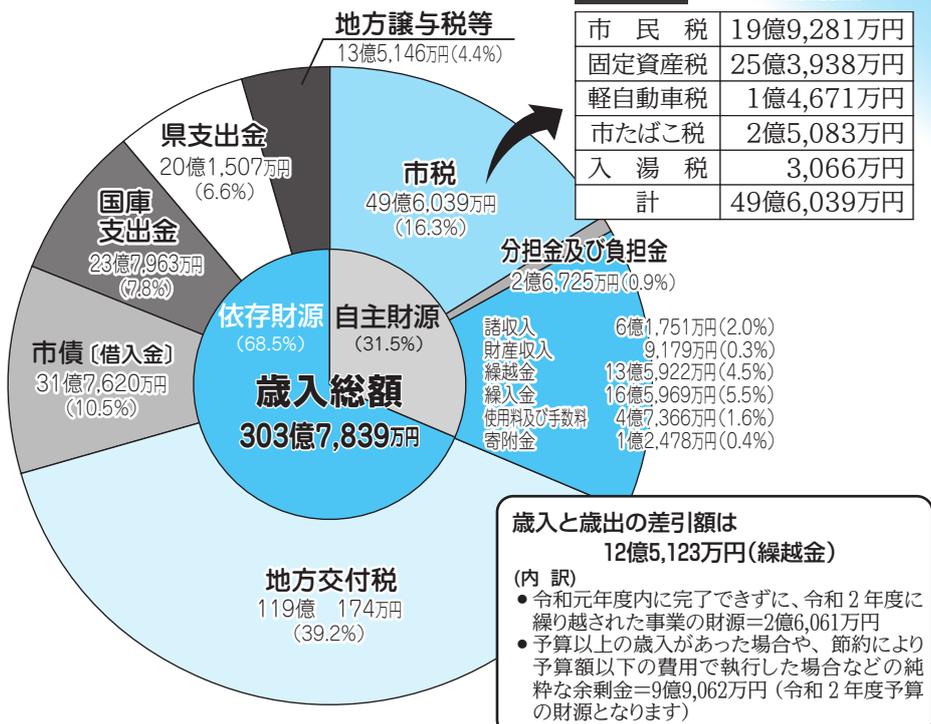
市の家計簿

図1 歳入：市に入ったお金（一般会計）

303億7,838万7,280円

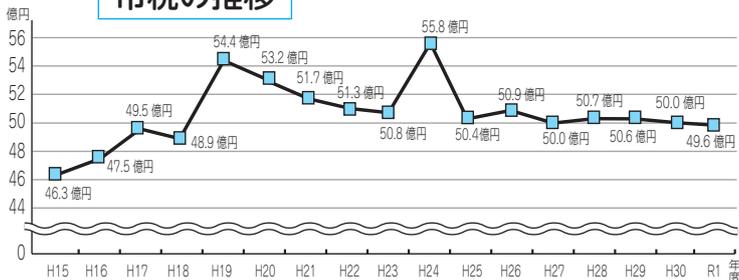
表1 市税の内訳

市民税	19億9,281万円
固定資産税	25億3,938万円
軽自動車税	1億4,671万円
市たばこ税	2億5,083万円
入湯税	3,066万円
計	49億6,039万円



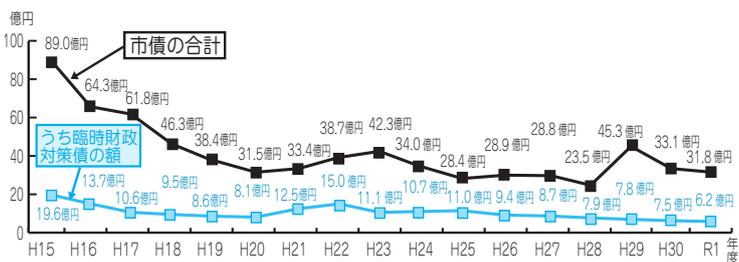
令和元年度の市の各会計決算が、令和2年第4回市議会定例会で認定されました。
 みなさんに納めていただいた税金は、この1年間でのように使われたのでしょうか。一般会計を中心にその概要をお知らせします。

市税の推移



▲平成18年度から平成19年度にかけては、国の三位一体改革による税源移譲のため、市税が増えました。また、平成24年度は、一時的に事業外収益による納税額が増えた会社があったため、法人市民税が大幅に増加しました。

市債の(借入金)推移



▲市の厳しい財政状況から、今後も計画的に借り入れを行う取り組みを継続します。
 ※臨時財政対策債とは、地方交付税として交付すべき国の財源が不足した場合に、その不足分を地方自治体が直接借り入れを行うもので、その元利償還金は後年度の普通交付税の算定に全額算入されます。

令和元年度の郡上市一般会計の決算額は、歳入(市に入ったお金)が303億7839万円、歳出(市が使ったお金)が291億2716万円となりました。
 歳入・歳出額を市民一人あたりに換算(令和2年4月1日人口114万882人)すると、入ったお金は74万3075円、使ったお金は71万2469円となります。

▼市に入ったお金 図1
 歳入で一番多いのは、地方交付税で、119億174万円が交付されました。地方交付税は、市税などで賄いきれない市の財源を補うために国から交付されるもので、合併11年目(平成26年度)から普通交付税の合併に係わる特例措置が段階的縮減期間に入っていました。平成30年度でその特例が終了となり、令和元年度から加算がなくなりました。
 主に建設事業の資金として国や金融機関等から借り入れた市債は、31億7620万円となっています。
 また、市民のみならず納めていただいている市民税や固定資産税、軽自動車税、市たばこ税などの市税の内訳は表1のようになります。
 自主財源の根幹となる市税収入は49億6039万円、市民一人あたりに換算すると12万1334円を納めていただいたこととなります。
 ▼市が使ったお金 図2
 次に、お金の使い道について紹介します。令和元年度決算の歳出の中で、一番大きな割合を占めているのが、民生費で59億7136万円です。みなさんの生活の手助けをする福祉、医療費などに使われています。2番目は公債費で40億5324万円となっています。これは、まちづくりのための借入金の返済です。3番目が総務費の39億8331万円です。全体的な事務や財産管理などに使われました。

人件費の推移



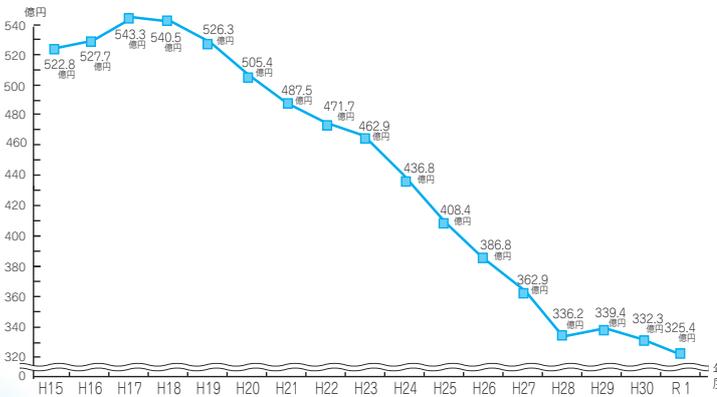
▲人件費は職員数の見直しなどにより、合併時から約19.5億円削減しました。

投資的経費の推移



▲投資的経費は道路などの整備に使われていますが、平成15年度から縮減しています。平成29年度は郡上市北部斎苑や郡上市産業プラザなどの建設事業によって、令和元年度は小中学校の空調設備の整備や、ケーブルテレビの光化整備事業などにより増加しています。

地方債残高の推移



▲令和元年度決算では325.4億円となり、平成17年度のピーク時と比べると217.9億円減りました。今後も減らす努力を継続していきます。

図2

歳出：市が使ったお金（一般会計）
291億2,716万1,756円

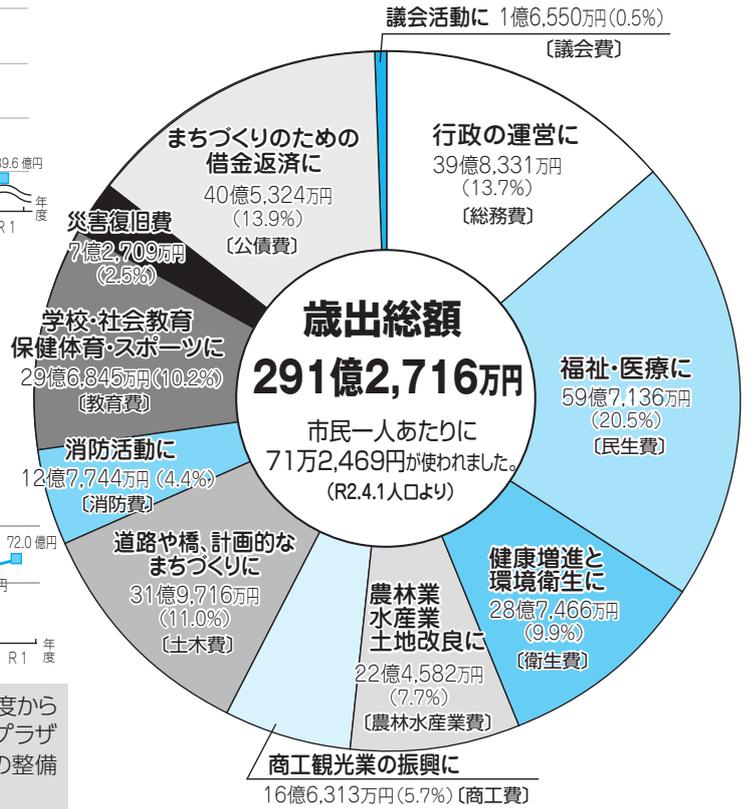
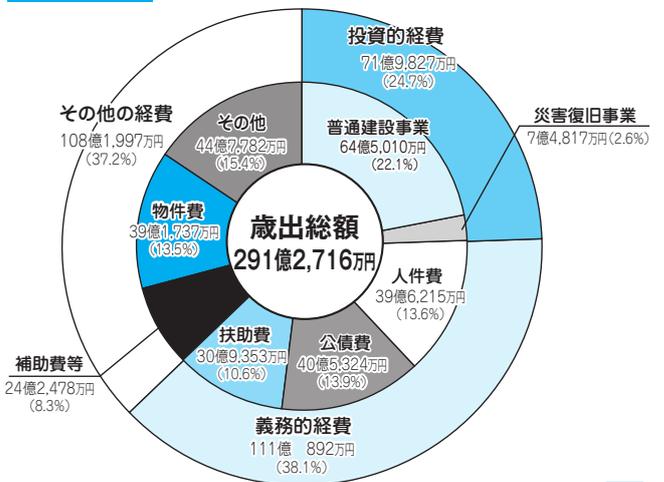


図3

性質別歳出の内訳（一般会計）



用語説明

議会費…議会の活動に要する経費で、議員の報酬や委員会の運営費

総務費…全般的な管理事務、企画調整事務、財政・財産管理に要する経費

民生費…社会福祉、障がい者、高齢者、児童福祉、生活保護、災害救助関係に要する経費

衛生費…市民のみなさんが健康で衛生的な生活環境を保持するための経費

農林水産業費…農作物の生産、園芸振興、農地、林業、水産業に要する経費

商工費…商工業の振興、その他観光事業に要する経費

土木費…道路橋梁、河川砂防、土木関連に要する経費

消防費…消防事務、風水害・地震などの災害防除、災害が生じた場合の被害軽減活動の経費

教育費…教育委員会、小・中学校、社会教育などすべての教育関係経費

災害復旧費…災害によって生じた被害の復旧に要する経費

公債費…市債の元金・利子・一時借入金の利子などの返済にあてられる経費

投資的経費…普通建設事業（工事関係費）と災害復旧事業に要する経費

人件費…議員、各種委員の報酬、職員の給与費、地方公務員共済組合負担金などに要する経費

扶助費…乳幼児医療費や児童手当など、福祉に関する経費

補助費…各種団体への助成金などに要する経費

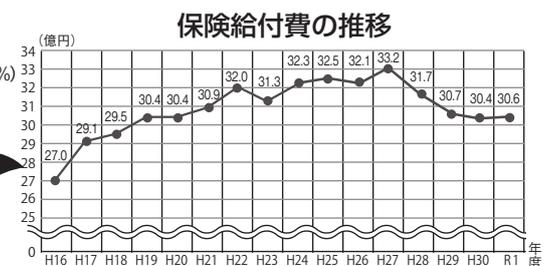
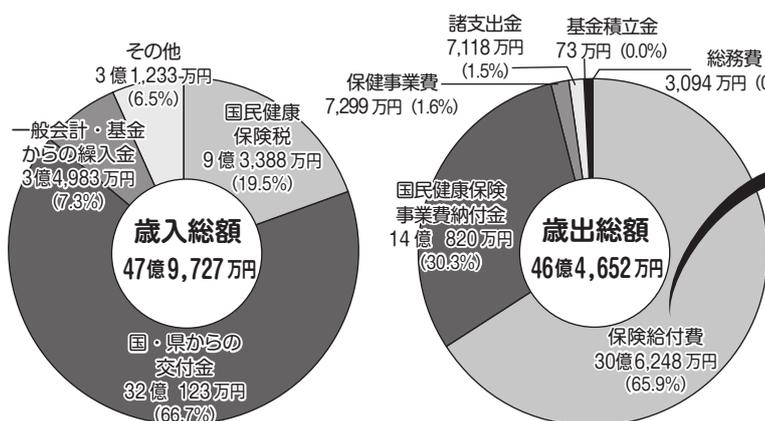
物件費…委託料や使用料、賃金、需用費などに要する経費

令和元年度 特別会計 歳入・歳出 決算

会計名	歳入	歳出	歳入歳出差引
国民健康保険特別会計	47億9,727万1,277円	46億4,652万1,178円	1億5,075万 99円
国民健康保険特別会計 (直営診療施設勘定)	4億3,591万9,488円	3億9,319万6,723円	4,272万2,765円
下水道事業特別会計	24億 132万4,226円	21億6,449万4,090円	2億3,683万 136円
介護保険特別会計	43億4,406万9,209円	42億3,874万2,312円	1億 532万6,897円
介護サービス事業特別会計	7億3,583万 771円	6億9,521万5,789円	4,061万4,982円
駐車場事業特別会計	940万 150円	547万1,357円	392万8,793円
宅地開発特別会計	44万9,981円	44万9,260円	721円
青少年育英奨学資金貸付特別会計	4,373万4,527円	2,011万5,244円	2,361万9,283円
鉄道経営対策事業基金特別会計	130万 403円	130万 403円	0円
後期高齢者医療特別会計	5億8,510万8,495円	5億7,881万6,963円	629万1,532円
小水力発電事業特別会計	3,550万 490円	3,550万 490円	0円
工業団地事業特別会計	2億3,688万8,494円	2億3,654万8,680円	33万9,814円
大和財産区特別会計	1,864万8,995円	588万2,370円	1,276万6,625円
白鳥財産区特別会計	954万6,747円	754万5,880円	200万 867円
牛道財産区特別会計	847万8,625円	69万3,546円	778万5,079円
石徹白財産区特別会計	3,440万7,937円	2,534万3,530円	906万4,407円
高鷲財産区特別会計	3,695万9,539円	2,289万2,536円	1,406万7,003円
下川財産区特別会計	635万4,288円	195万8,118円	439万6,170円
明宝財産区特別会計	2,930万5,351円	2,282万7,320円	647万8,031円
和良財産区特別会計	1,562万1,461円	993万7,220円	568万4,241円
特別会計 合計	137億8,612万 454円	131億1,345万3,009円	6億7,266万7,445円

国民健康保険事業

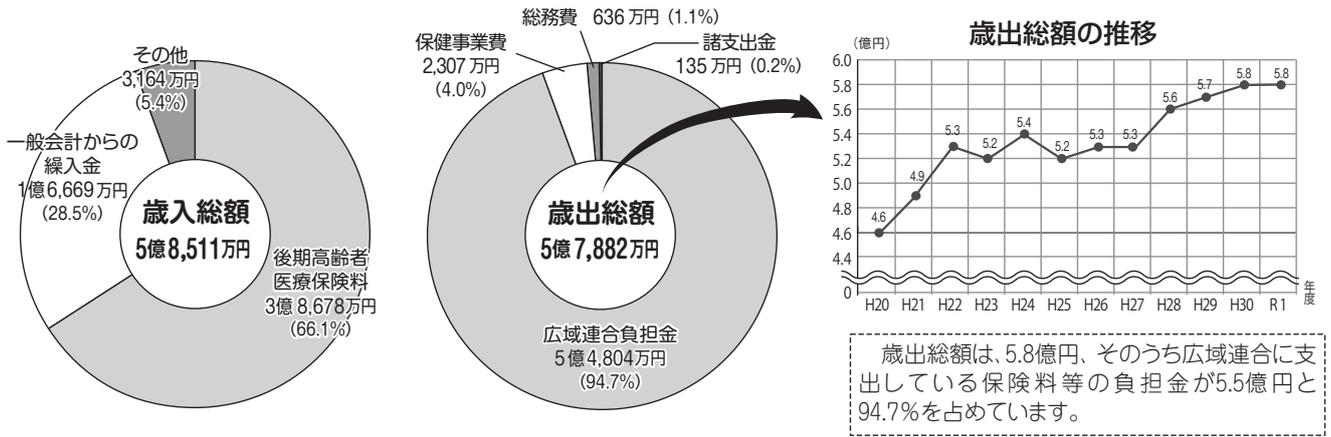
国民健康保険に加入している人が、病気やけがで診療を受けたとき、その医療費（本人負担分を除いた費用＝保険給付費）を負担しています。



保険給付費（医療費のうち本人負担を除いた費用、高額医療費など）は、30.6億円となりました。被保険者数は減少していますが、一人あたりの医療費は、38万703円と前年に比べ1万8,860円の増加となり、保険給付費は横ばいとなっています。

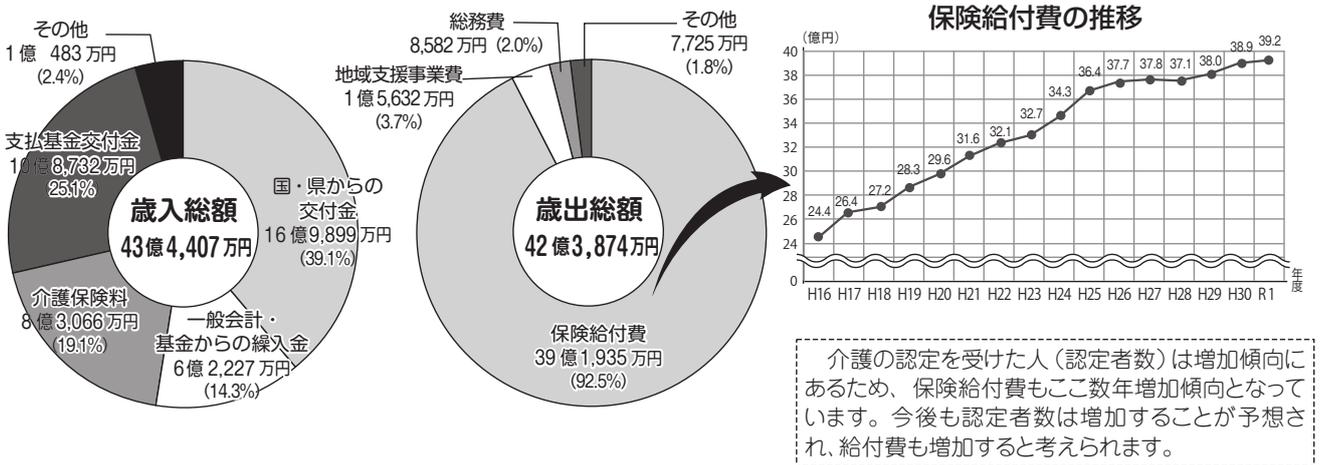
後期高齢者医療事業

75歳以上の人（一定の障がいがある人は65歳以上）は、後期高齢者医療制度に加入します。運営は岐阜県後期高齢者医療広域連合が行い、市は保険料の徴収、各種申請などの業務を行っています。



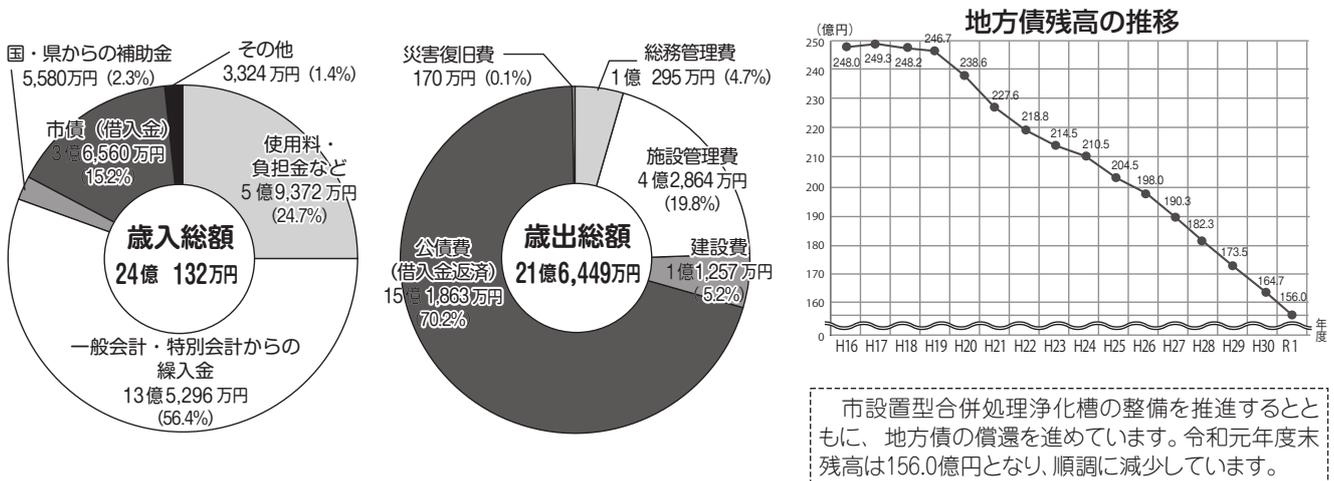
介護保険事業

介護や支援が必要になったときに介護サービスや介護予防サービスを提供し、保険加入者とその家族を支援します。サービス費用のうち、本人負担を除いた費用（保険給付費）は国保連合会を通じて事業者を支払われています。



下水道事業

下水集合処理施設及び市設置型合併処理浄化槽の適正な維持管理を行うとともに、快適な暮らしと良好な環境づくりのため、施設整備に取り組んでいます。これらの施設の整備のために借り入れたお金の残高（地方債残高）の推移は、下のグラフのとおりです。



水道事業会計

郡上市の水道施設を運営する会計です。平成30年度、簡易水道事業を統合し、給水区域の40か所を運営しており、一般会計繰入金を受け入れながら、安定した経営が続いています。なお、平成30年度末の地方債残高の増加は、簡易水道事業の統合によるものです。

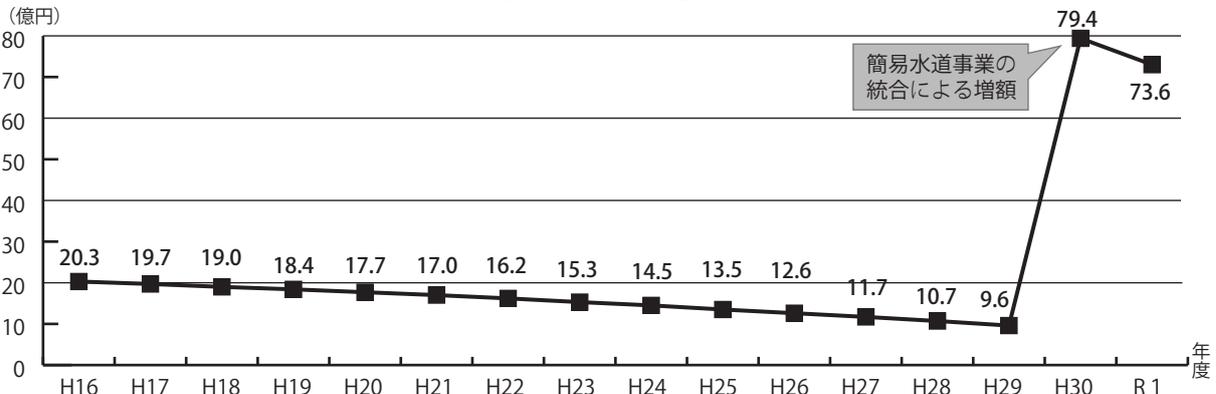
■水道事業損益計算書

費用		金額	収益		金額
営業費用	原水及び浄水費	1億2,867万1,125円	営業収益	給水収益	5億4,478万680円
	配水及び給水費	1億2,544万6,098円		受託工事収益	0円
	受託工事費	0円		その他営業収益	1,938万7,782円
	総係費	7,775万3,353円	営業外収益	受取利息	214万1,722円
	減価償却費	6億9,776万8,890円		他会計補助金	3億2,615万6,000円
	資産減耗費	6万6,500円		加入分担金	2,106万円
	その他営業費用	0円		長期前受金戻入	3億34万7,038円
営業外費用	支払利息	1億1,506万2,617円	特別利益	雑収益	178万4,897円
	雑支出	683万7,698円		その他特別利益	0円
特別損失	その他特別損失	0円			
費用合計		11億5,160万6,281円	収益合計		12億1,565万8,119円
当年度純利益（収益－費用） 6,405万1,838円					

■水道事業貸借対照表

資 産		金額	負債及び資本		金額
固定資産			固定負債		
土地		2億6,091万9,881円	企業債		66億7,328万9,402円
建物		1億7,483万1,543円	流動負債		
構築物		170億4,797万5,382円	企業債		6億8,222万6,517円
機械及び装置		13億1,076万1,537円	未払金		8,621万154円
車両及び運搬具		315万1,180円	引当金		703万6,000円
工具器具及び備品		347万4,100円	その他流動負債		10万2,000円
建設仮勘定		0円	繰延収益		
無形固定資産		308万300円	繰延収益		76億105万6,065円
流動資産			資本金		
現金預金		11億9,077万1,191円	資本金		48億7,262万9,279円
未収金		1億5,552万9,924円	剰余金		
貯蔵品		22万1,845円	減債積立金		1億4,562万9,660円
その他流動資産		294万円	利益積立金		500万円
資産合計		201億5,365万6,883円	未処分利益剰余金		8,047万7,806円
			負債・資本合計		201億5,365万6,883円

地方債残高の推移



年度別純利益の推移 (純利益=収益－費用)

【単位：千円】

年度	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
純利益	15,268	21,586	29,489	24,048	27,410	28,073	26,337	33,248
年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
純利益	25,888	74,702	57,669	70,662	75,830	73,403	33,763	64,052

病院事業会計

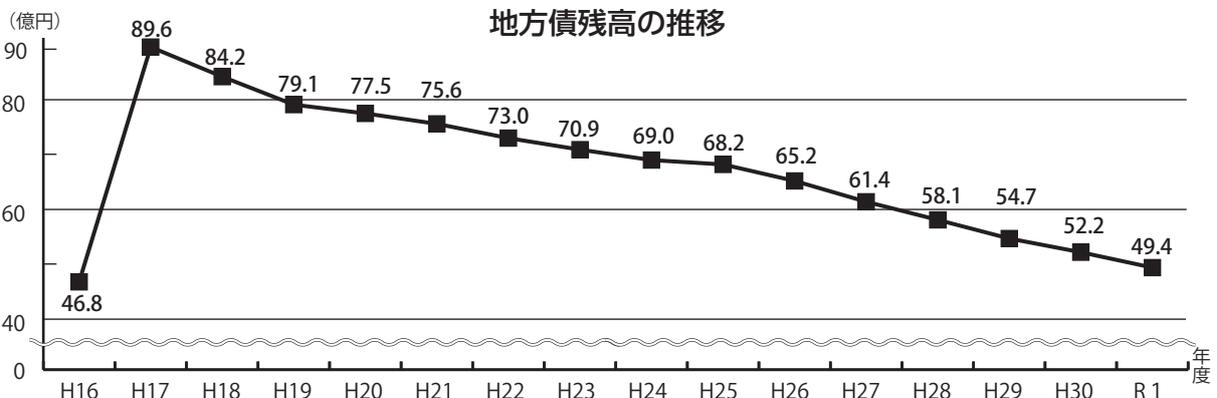
郡上市民病院と国保白鳥病院を運営する会計です。平成21年度から改革プランを実施し、一時は経営の改善がなされましたが、平成26年度以降厳しい決算状況となっています。今後も、平成28年度に策定した第二次改革プランに沿って経営改善に努めます。

■病院事業損益計算書

費用		金額	収益		金額
医業費用	給与費	25億9,495万9,018円	医業収益	入院収益	19億6,807万4,529円
	材料費	5億6,880万4,633円		外来収益	12億7,019万8,437円
	経費	5億6,169万6,643円		その他医業収益	3億1,582万1,069円
	減価償却費	3億923万2,810円	医業外収益	受取利息	2,020円
	資産減耗費	298万8,375円		他会計補助金	1億1,318万3,000円
	研究研修費	835万191円		他会計負担金	2億2,464万3,000円
医業外費用	支払利息	1億310万7,971円		国県補助金	4,111万3,653円
	医師住宅維持管理諸費	194万5,294円		長期前受金戻入	3,684万2,647円
	看護師宿舍維持管理諸費	42万9,893円		その他医業外収益	1,709万5,528円
	託児所維持管理諸費	3万5,283円	訪問看護ステーション事業収益	訪問看護報酬	5,476万496円
その他医業外費用	4万2,516円	特別利益		過年度損益修正益 538万2,870円 その他特別利益 0円	
雑支出	1億666万8,848円	訪問看護ステーション事業費用	給与費	6,660万6,598円	
経費	119万7,414円		経費	119万7,414円	
特別損失	過年度損益修正損	1,276万2,725円	特別損失	過年度損益修正損	1,276万2,725円
	その他特別損失	0円		その他特別損失	0円
費用合計		43億3,882万8,212円	収益合計		40億4,711万7,249円
当年度純利益（収益－費用） △2億9,171万963円					

■病院事業貸借対照表

資 産		金額	負債及び資本		金額
固定資産			固定負債		
土地		11億6,530万9,012円	企業債		45億827万8,047円
建物		44億9,548万8,203円	リース債務		89万8,560円
構築物		4,629万7,897円	流動負債		
器械及び装置		5億3,972万938円	一時借入金		1億5,300万2,330円
車両及び運搬具		756万6,538円	企業債		4億3,142万8,209円
リース資産		505万1,162円	リース債務		20万7,360円
その他有形固定資産		46万5,587円	未払金		3億6,857万328円
無形固定資産		238万5,622円	引当金		1億6,520万5,399円
投資		89万2,000円	その他流動負債		116万5,218円
流動資産			繰延収益		
現金預金		5,031万2,668円	繰延収益		2億2,190万4,951円
未収金		5億7,819万8,030円	資本金		
貯蔵品		3,549万4,602円	資本金		33億4,188万6,717円
前払金		42万5,675円	剰余金		
資産合計		69億2,760万7,934円	資本剰余金		2,289万2,679円
			未処分利益剰余金（欠損金）		△22億8,783万1,864円
			負債・資本合計		69億2,760万7,934円



年度別純利益の推移 (純利益=収益－費用)

【単位:千円】

年度	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
純利益	△237,269	△363,660	△334,499	△613,262	△321,465	△163,056	50,358	132,395
年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
純利益	201,475	63,346	△190,007	△116,577	△237,975	△228,669	△199,589	△291,711

環境・防災・社会基盤

(美しい水と緑を守り、暮らしの基盤が整う共生のまち)

道路や生活環境の整備、新エネルギーの導入奨励、暮らしの安全を守るための消防・防災事業、公共交通の維持など、安心して暮らしやすい地域をめざした事業を実施しました。

- ◎ 清流長良川等保全のために …………… 66万円
(清流条例推進事業)
- ◎ 電線類無電柱化等整備のために …………… 4億7,821万円
(都市再生整備計画事業(緑越事業含む))
- ◎ ごみ減量化の対策とごみ収集車の整備のために …………… 660万円
(ごみ減量化対策事業・ごみ収集車整備事業)
- ◎ 農業水利を活用した小水力発電施設整備のために …… 4,564万円
(県営地域用水環境整備事業・小水力発電研究事業)
- ◎ 郡上クリーンセンター・環境衛生センターの改修のために
…………… 2億1,443万円
(郡上クリーンセンター大規模修繕事業・環境衛生センター大規模修繕事業)
- ◎ 災害による倒木等の処理のために …………… 464万円
(風倒木等林内処理事業)
- ◎ 消防施設や消防車両の整備のため …………… 2億3,695万円
(消防施設整備事業・消防車輛整備事業)
- ◎ 災害予防及び災害応急対策のために …………… 1,660万円
(災害対策事業費)
- ◎ 避難所に配置する資機材や河川水位計の整備のために
…………… 6,718万円
(災害対策施設・設備整備事業)
- ◎ 倒木による停電等を防止し、ライフラインの確保を図るために
…………… 3,968万円
(ライフライン保全対策事業)
- ◎ 自主バスの運行や整備、地方交通対策のために …… 1億8,278万円
(地方交通対策経費・地方交通線車両整備事業)
- ◎ 携帯電話不感地区解消のために …………… 1,837万円
(携帯電話等エリア整備事業)
- ◎ ケーブルテレビ伝送路の光化整備のために …………… 8億6,247万円
(ケーブルテレビ伝送路等更新事業(緑越事業含む))
- ◎ ケーブルテレビのスタジオ機器等の整備のために …… 5,773万円
(ケーブルテレビ整備事業)
- ◎ 道路新設改良・橋りょうの安全対策のために …… 9億8,322万円
(道路新設改良費・橋りょう維持費)

健康・福祉(支えあい助け合う安心のまち)

少子高齢化が進む中、結婚から出産、子育てへの切れ目のない支援や、医療費の助成、高齢者、障がい者が安心して暮らせるまちづくりをめざした事業を実施しました。

- ◎ 出会いの機会創出のために …………… 455万円
(ふれあい交流事業)
- ◎ 乳幼児の医療費助成のために …………… 4,729万円
(乳幼児医療費助成事業(県))
- ◎ 小中学生の医療費助成のために …………… 7,282万円
(小中学生医療費助成事業(市))
- ◎ 高校生等の医療費助成のために …………… 1,007万円
(高校生等医療費助成事業(市))
- ◎ 第3子以降の子育て支援のために …………… 3,420万円
(がんばれ子育て応援事業)
- ◎ 放課後児童クラスの運営のために …………… 3,481万円
(放課後児童健全育成事業)
- ◎ 予防接種のために …………… 9,072万円
(予防接種事業)
- ◎ がん検診のために …………… 6,787万円
(がん検診)
- ◎ 市民グループの健康づくり活動のために …………… 24万円
(健康づくりプロジェクト事業)
- ◎ 在宅高齢者等の介護者の慰労のために …………… 1,689万円
(在宅高齢者等介護慰労事業)

令和元年度決算 主な事業

産業・雇用(地域資源を活かして産業を育てるまち)

「観光立市郡上」の推進に向け、地域の特色を活かした産業振興を図り、起業支援、人材確保につなげるための事業を実施しました。

- ◎ 新規就農者の就業支援のために …………… 210万円
(新規就農サポート事業)
- ◎ 農林水産物のブランド力強化と販路拡大のために …… 100万円
(農林水産物ブランド化向上事業)
- ◎ 世界農業遺産「清流長良川の鮎」の普及・取り組み推進のために
…………… 259万円
(世界農業遺産推進事業)
- ◎ 質の高い地場農産物の栽培・出荷拡大支援のために …… 260万円
(地場農産物取扱奨励事業)
- ◎ 農業産地構造改革に必要な機械・施設等の導入支援のために
…………… 753万円
(元気な農業産地構造改革支援事業)
- ◎ 農業後継者確保の支援のために …………… 617万円
(後継者等就農給付金事業)
- ◎ 里山の遊歩道改修のために …………… 486万円
(里山林整備事業)
- ◎ 森林の管理・調査等のために …………… 938万円
(森林経営管理事業)
- ◎ 森林技術者の育成と就業支援のために …………… 233万円
(林業技術者育成・確保事業)
- ◎ 山づくりフォーラム開催等森林・林業の普及啓発のために …… 91万円
(森林・林業普及啓発事業)
- ◎ 高精度森林資源情報の整備のために …………… 463万円
(郡上地域林業成長産業化モデル事業)
- ◎ 郡上市産材を利用した住宅建設のために …………… 2,485万円
(郡上市産材住宅建設等支援事業)
- ◎ 産業支援センターの活動のために …………… 958万円
(産業支援センター活動経費)
- ◎ 産業連関表の作成のために …………… 742万円
(産業連関表作成事業)
- ◎ 商工会の活動のために …………… 4,502万円
(商工会活動事業)
- ◎ 郡上カンパニープロジェクトの推進のために …………… 6,550万円
(郡上カンパニープロジェクト推進事業)
- ◎ 「観光立市郡上」の推進のために …………… 4,564万円
(「観光立市郡上」推進事業)
- ◎ 郡上おどり・白鳥おどりの推進のために …………… 2,427万円
(「日本一のおどりのまち郡上」推進事業)



- ◎ 観光施設の整備改修等のために …………… 4億6,715万円
(観光施設整備事業)
- ◎ 宿泊滞在型観光の促進のために …………… 2,536万円
(宿泊施設改修支援事業)
- ◎ 企業誘致による雇用の場の創出のために …………… 4億5,333万円
(企業誘致促進事業・企業誘致関連整備事業(緑越事業含む))
- ◎ 雇用対策の推進のために …………… 1,795万円
(雇用対策推進事業)

- ◎小中学生の体験活動（校外学習）のために…………… 1,804万円
（夢づくり教育事業）
- ◎市史の編纂や資料の保存活用のために…………… 214万円
（郡上市史編纂・資料保存活用事業）

自治・まちづくり(市民と行政が協働でつくるまち)
市民協働の推進による市民が主役となったまちづくり、都市交流、交流・移住推進のための事業を実施しました。

- ◎地域おこし協力隊による地域振興事業のために…………… 1,757万円
（地域おこし協力隊派遣事業）
- ◎過疎地域の実情に応じたソフト事業のために…………… 2,325万円
（過疎地域自立促進事業）
- ◎住民自治や市民協働の推進のために…………… 1,188万円
（住民自治推進事業）
- ◎「郡上八幡 町屋敷越前屋」の活用のために…………… 775万円
（(仮称) 旧越前屋活用事業）



- ◎男女共同参画の推進のために…………… 122万円
（男女共同参画推進事業）
- ◎人権啓発活動の推進のために…………… 224万円
（人権啓発活動事業）
- ◎郡上の魅力を首都圏で発信するために（郡上藩江戸蔵屋敷）…………… 865万円
（ずっと郡上・もっと郡上都市農村対流戦略的イノベーションプロジェクト事業）
- ◎首都圏における郡上のネットワークづくりのために…………… 152万円
（大都市ネットワーク構築事業）
- ◎移住相談や空き家改修支援のために…………… 1,120万円
（交流・移住推進事業）
- ◎関係人口創出の推進のために…………… 232万円
（関係人口創出事業）

行財政運営（健全な行財政運営を実行するまち）
成果を重視し、効率的かつ効果的に行財政運営を行うための事業を実施しました。

- ◎公共施設等の老朽化対策のために…………… 747万円
（公共施設マネジメント推進事業（繰越事業含む））
- ◎郡上市総合計画の推進のために…………… 40万円
（総合計画策定事業）
- ◎行政ネットワーク機器の更新のために…………… 2,624万円
（行政ネットワーク機器更新事業）
- ◎ふるさと寄附の啓発活動のために…………… 4,467万円
（ふるさと寄附啓発事業）

- ◎介護職員の研修受講費助成のために…………… 21万円
（介護職員確保対策事業）
- ◎高齢福祉施策と介護保険事業の推進のために…………… 153万円
（高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事業）
- ◎重度心身障がい者の医療費助成のために…………… 2億7,156万円
（重度心身障害者医療費助成事業）
- ◎障がい者の自立した生活を支えるために…………… 8億1,722万円
（障害者自立支援給付事業・障害者地域生活支援事業・在宅障害者交通費助成事業・障害者日常生活支援事業）
- ◎災害時避難行動要支援者の実態調査のために…………… 60万円
（災害時避難行動要支援者支援事業）
- ◎生活困窮者の自立した生活を支えるために…………… 1,718万円
（生活困窮者自立支援事業）

**教育・文化・人づくり
（香り高い地域文化と心豊かな人を育むまち）**
学校施設の整備や教育環境の充実、地域の伝統文化の保存、生涯学習の充実を図り、地域を担う人材育成を図るための事業を実施しました。

- ◎小学校校舎等の整備のために…………… 4億4,330万円
（小学校校舎等整備事業（繰越事業含む））
- ◎中学校校舎等の整備のために…………… 1億5,031万円
（中学校校舎等整備事業（繰越事業含む））
- ◎市内高校に通学する生徒の通学費助成のために…………… 1,207万円
（高校生通学費助成事業）
- ◎中学校の部活動指導員の配置促進のために…………… 164万円
（部活動指導員配置促進事業）
- ◎小中学生の学力向上を図るために…………… 9,796万円
（学力向上事業）
- ◎小中学生の不登校対策のために…………… 2,146万円
（心の教育推進事業）
- ◎短歌等の推進による歌のまちづくりのために…………… 533万円
（歌のまちづくり事業）
- ◎篠脇城跡・東氏館跡の調査検討のために…………… 366万円
（篠脇城跡・東氏館跡活用事業）
- ◎短歌の里交流館「よぶごどり」、郡上八幡まちなみ交流館等の文化施設整備のために…………… 3億2,686万円
（文化施設整備事業（繰越事業含む））



- ◎スポーツ宿泊誘致活動等の推進のために…………… 2,874万円
（2020スポーツツーリズム推進事業）
- ◎公民館活動の推進のために…………… 5,204万円
（公民館活動経費）
- ◎郡上学習講座等の推進のために…………… 130万円
（郡上学習講座開催事業・郡上学習推進事業）

区分	内 容	支出総額	件数
祝 意	祝賀会など各種行事のお祝いにかかる経費	151,195円	48件
弔 意	葬儀または法要における香典及び供物などにかかる経費	219,184円	28件
見 舞	病気などの見舞いにかかる経費	41,068円	13件
激 励	全国規模以上の各種大会出場者の激励にかかる経費	73,764円	5件
餞 別	市政協力者等の退職・転任の送別にかかる経費	0円	0件
会 費	会合や懇談会などへの参加にかかる経費	211,247円	36件
公賓等対応	公賓等の対応にかかる経費	428,592円	37件
御 礼	市政協力者等への御礼にかかる経費	5,000円	1件
協 賛	市として協賛する各種催事・行事にかかる経費	33,000円	1件
合 計		1,163,050円	169件

☑交際費の内訳
交際費とは、市の行政執行を円滑に進めるため、また、市の利益のために、市長が外部と交際、交渉を行うための経費です。市長（または代理人）が市を代表して出席する会合や懇談会などの会費をはじめ、慶事、弔事などに際し、社会通念上妥当な範囲内において支出を行います。